

朗報です！

日本スーパーマーケット協会のアニュアルセミナーにおける展示ブースに、弊社お客様は無料で入場可能になりました！



スーパーマーケット アニュアルセミナー2017

展示会のみ「無料」

～働き方改革への対応とIoT時代の生産性向上の取り組み～

本年の1F展示会場は、「働き方改革への対応とIoT時代の生産性向上への取り組み」がテーマです。

米アマゾン・ドット・コムはAIを活用したレジで決済不要、買い物のスピード化が図れる新型店「Amazon Go（アマゾン・ゴー）」の展開を発表しました。

弊社でもレジレスに取り組み、店舗イメージでのレジレス実体験ブースとしました。

これを機に、実店舗には、POSレジありき、JANコードのスキャンありき、レジ待ちが仕方が無い、次期セルフスキャンはRFID、といった常識を覆す新しい実店舗のありようをご体験下さい！

そのほか、この1年の取り組み事例の紹介、AI（人工知能）といった先進技術のデモンストレーションも行います。

来場希望の方は下記URLよりエントリーの上
招待券をご請求ください！

<https://form.scsk.jp/public/seminar/view/421>

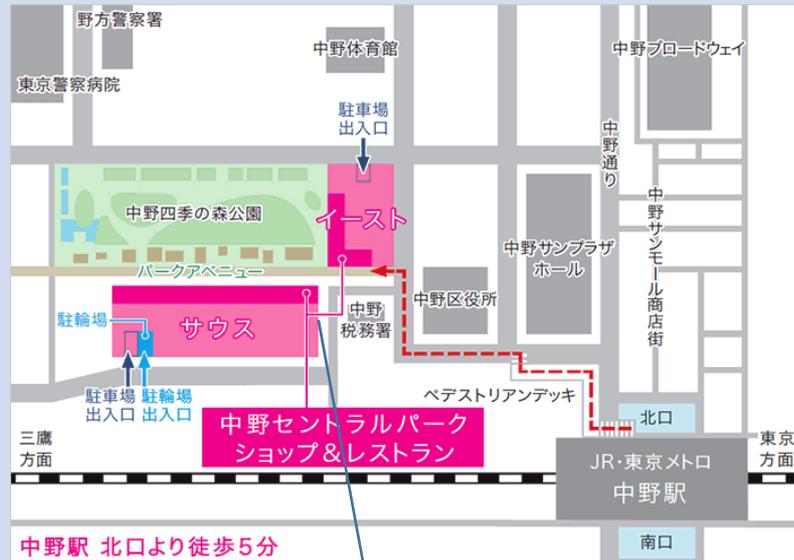
開催日時

2017年10月13日(金) 10:00 ~ 15:00

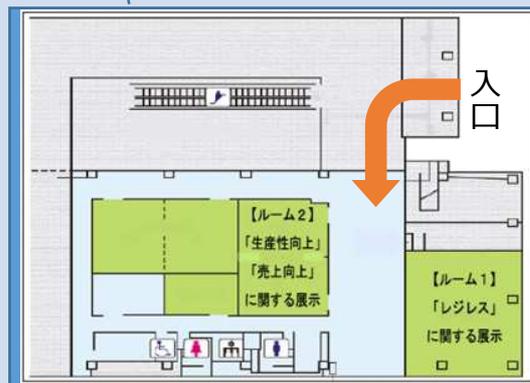
会場案内

コンgresクエア中野

〒164-0001 東京都中野区中野4丁目10番2号 中野セントラルパークサウス



展示会場
<1階 カンファレンスルーム>



内容

ルーム1	ルーム2	
<p>【レジレスに関する展示】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマホ活用によるレジレスの実現(参考出展) ・カメラ画像認識による商品登録POS(参考出展) ※日本電気株式会社 ・画像認識技術(体験) ・画像スキャン専用BOXでセルフスキャン(体験) ※SCSK株式会社 	<p>【生産性向上に関する展示】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AIを活用した日配品の需要予測、自動発注 ・RPA(ソフトウェアロボット) ・ウェアラブル(ハンズフリー)機器 ※日本電気株式会社 ・スマクラ追加機能 ・EDIからEOS機能、業務効率化機能も提供 ・店舗開発、管理業務サポートシステム ・AIによる手書き文字のデジタル化 ※SCSK株式会社 	<p>【売上向上に関する展示】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セグメンテーション技術による商品DNA、顧客セグメント情報の活用 ・協会電子マネーの活用による来店客利便性向上、来店回数増 ※日本電気株式会社 ・店長視点でのID-POS活用 ・お客様の他店購買行動まで可視化サービス ・新規集客のためのデジタルクーポン ※SCSK株式会社

お問い合わせ

SCSK株式会社

流通システム事業部門 流通システム第二事業本部 営業部

電話：03-5166-1777

レジレスが、生産性向上と 人手不足解消の決め手になる！

(一社)日本スーパーマーケット協会は 2018年～2020年の実用標準化を目指す

レジレスはAI（人工知能）、画像認識・センシング、RFIDを活用した商品認識等が統合されたシステムのもとで可能になる。当協会は2018年～2020年にレジレス共同利用システムの実用標準化を目指す。

アニュアルセミナー2017にて展示予定

レジレス共同システムで提供



ローソン/パナソニックの「レジロボ[®]」 は近未来のセルフレジか!?

電子タグを用いることで1つずつバーコードを読み取る手間を省略、レジ台の改造により袋詰め自動化とレジ決済の超高速化を実現する。パナソニックとローソンが共同で開発を進める「レジロボ[®]」が注目を集めている。

ネット通販の巨人が仕掛ける“amazon go”

アマゾン各種センサーの総合処理により、レジ不要、お客様がただ商品を取って店を出るだけのシステムを開発している。過去の実験では20人以上来店でAIが機能不全を起こしたが、今後の動向から目が離せない。



AIが商品を判別する “ワンダーレジ”

システムソリューション企業、サインポスト(株)は、世界初のAI搭載レジとしてワンダーレジを開発し、現在特許出願中。商品をレジの認識エリアに置くと複数台のカメラと連動したAIが商品を認識する。



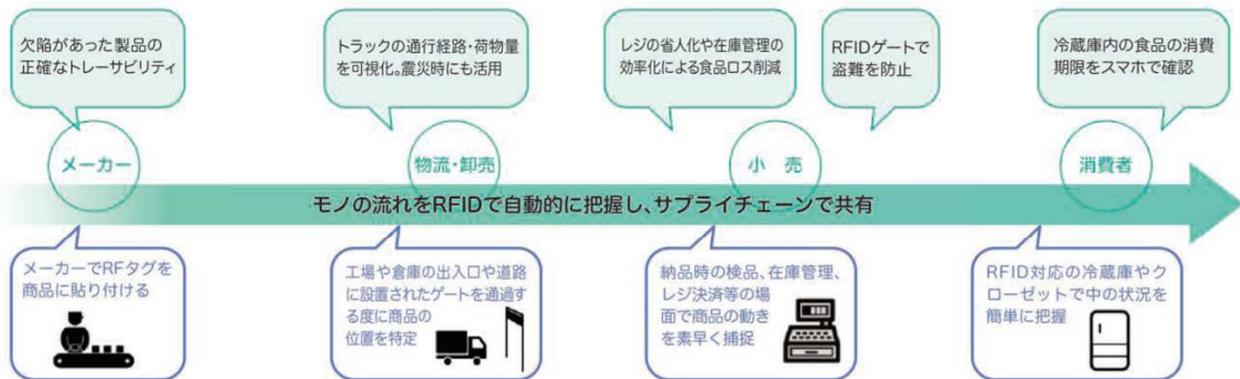
人件費の15%以上を占めるレジ要員コストの削減は、飛躍的な生産性向上に繋がる。生産年齢人口が減少の一途を辿る中、レジレスは人手不足解消の救世主となり得る！
官民のレジレス実現に向けた取り組みを紹介する。



RFIDを活用したムダ削減・サプライチェーンの高度化

官民共同で、最新のICタグ＝RFIDを活用したサプライチェーンの高度化事業が推進されている。

RFIDの将来像とその波及効果例



RFID でこんなことが可能に！



コンビニ5社、2020年までにRFIDを1000億枚流通宣言！

セブンイレブン、ローソン、ファミリーマートなど大手コンビニ5社は、RFIDを一斉導入する。RFIDで買い物カゴの商品を読み取ることでレジ決済の高速化を実現し、人手不足解消を目指す。目標数値の1000億枚は2020年以前に達成するとの見方もある。

レジレス
を体感
できます！

スーパーマーケット アニュアルセミナー 2017

～働き方改革への対応とIoT時代の生産性向上の取り組み～

講演の部

- スーパーマーケットの未来像と実現に向けた取り組み
株式会社平和堂 代表取締役会長兼 CEO 夏原平和氏
- 生産性改革を目指すローソンの取り組み
株式会社ローソン 執行役員 白石卓也氏
- 働き方改革への対応と生産性向上の取り組み
協会会員企業(カスミ、ヤオコー、ライフコーポレーション)によるパネルディスカッション

展示の部

- 「レジレス」への取り組み
- AI(人工知能)を活用した需要予測・マーケティング

※講演内容・講師および展示内容は予告なく変更することがあります



■ 日時：2017年10月13日(金)

9:30～17:00

■ 会場：コングレスクエア中野

(東京都中野区中野4-10-2中野セントラルパーク サウス)
JR・東京メトロ中野駅北口より徒歩5分

参加費：〈通常会員〉1人当たり10,000円
〈賛助会員〉1人当たり25,000円(いずれも消費税込み)

主催：一般社団法人日本スーパーマーケット協会

お問い合わせ先：一般社団法人日本スーパーマーケット協会 事務局

TEL: 03(5203)1770 FAX: 03(5203)1771 担当:城内(しろうち)

お申し込み：8月下旬に全会員社へお申し込み方法他をご案内予定